

2/12 松本城(長野) 国宝 松本市丸の内4番1号

1550年 武田信玄の兵庫基地、1582年 小笠原氏入城し三の丸、侍町と城下町の整備、  
1590年 豊臣秀吉が天下を統一すると、徳川家康を関東に移封しました。このとき松本城主・小笠原秀政が家康に従い下総へ移ると、豊臣領となる石川数正・康長父子が代わって入城し大改修を行いました。

1633年 松平直政(家康の孫)が天守の改築降雪、寒冷な信州気候風土から廻縁の駆逐防止のため内部に取り込み、倉庫的役割を果たしている。5層6階で壁は黒くカラス城とも呼ばれているが、公式には深志城が正しいらしい。(同パンフ)



辰巳附櫓 月見櫓 大天守



天守と石垣



天守の内部



二の丸正面の太鼓門



説明版